

# C クイック金具 PATP

～フラット式仮囲鋼板固定金具について～

小林鋸螺株式会社

★ **新型** フラット式仮囲鋼板固定金具 **開発 !!** ★

**取付時間 短縮!!**

**締結工具不要!!**

**軽量・確実!!**



まったく新しい固定金具ができました

工具を使わず片手で確実固定、作業能率 **UP!!**



取付時間短縮!! スピーディー!!

1 アクション(動作)で固定、2 アクション(動作)で脱落防止ロック  
作業が簡単で、きわめて早く取り付けられます。

締結工具不要

従来のようにネジを締め付ける作業がありません。  
締付けの重たい工具 等がありません。

軽量・確実

従来の固定金具より 20～50%の軽量化を実現。  
運送費用や取付け作業などの負担軽減を実現しました。  
ネジ締め式にはない「ロック機能」により確実に鋼板を固定。  
安全確認 等、簡単・スピーディー !! (目視で確認も!!)

## 取り付け（取り外し）方法

### [本体]

フック形状したアームの先端を鋼板に掛け、ワンアクションで固定し、ツーアクションで脱落防止のロックをします。ネジによる固定式でないため、取り付け後の緩みや締め過ぎなどがなく、アームのスプリング効果と共に常に適正な固定力を維持。

### [取り付け方 1]

フック形状したアームの先端を鋼板に掛け、レバーを押し下げる事で、鋼板をパイプに固定をします。アーム部分のスプリング効果と共に、誰が作業しても常に簡単・円滑に、適正な固定力を維持します。(図 1・2)



(図 1)



(図 2)

### [取り付け方 2]

固定したレバーを上下に傾ける事で、ロック機能 (図 2) を機能させ、取り付け完了です。脱落防止機能が働き、外れなくなります。(ロック完了 図 3)

ネジ式の固定具では、振動などでネジの緩み、脱落などが起こりますが、当社の C クイック金具は、ロック機能操作により緩みにくくなります。(図 3)



(図 3)

### [取り外し方]

取り外しは、レバーをパイプと平行に戻し (図 2) ロック機能を解除して、レバーを上げるだけで (図 1) 簡単に取り外しが出来ます。

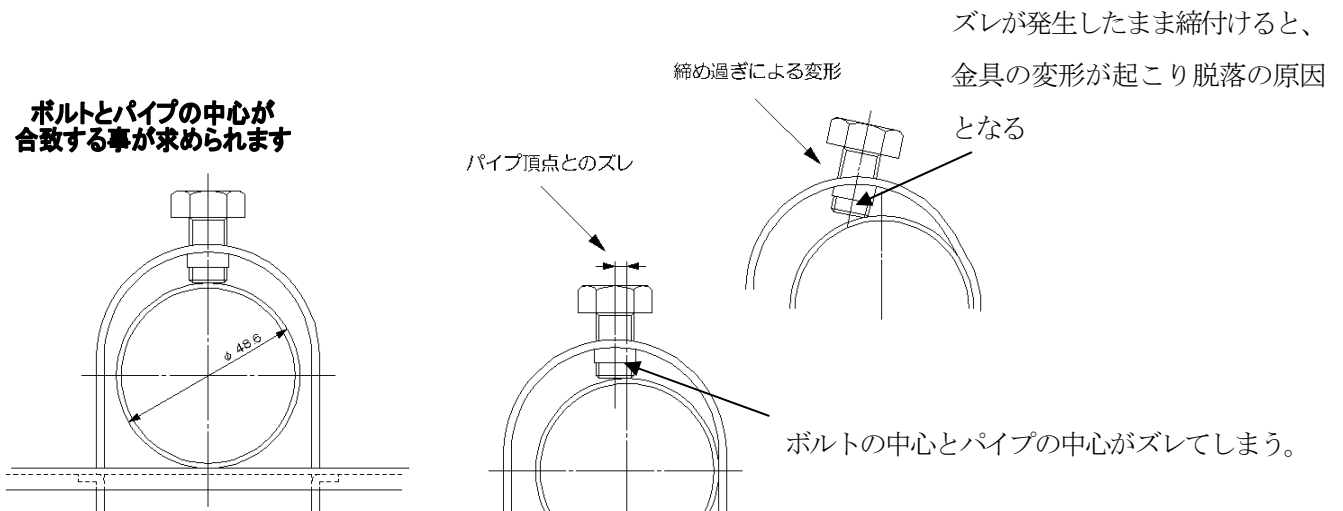
## 緩み・脱落の防止

### [従来品]

従来の固定金具は、足場パイプの頂点にボルトの先端を締め付けるため、少しの位置ズレでも均等な固定力とならないため、緩み・脱落の原因となっていました。

また現場作業者は、緩み防止のために電動機器の使用による必要以上の締め付けを行うケースも多々あり、場合によっては、固定金具の変形等が起こり「**緩み・脱落・危険性UP**」へと進んで行きました。

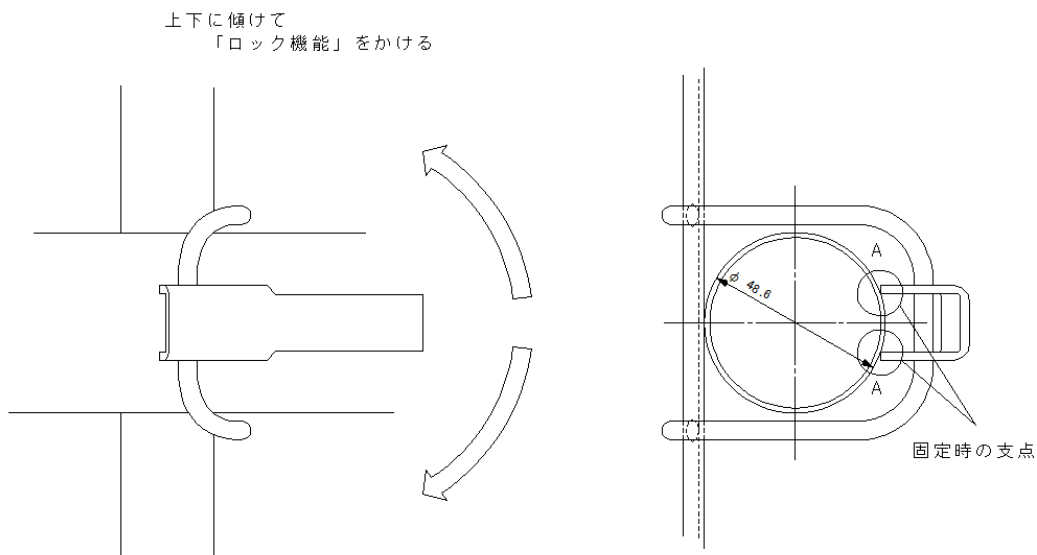
(また、緩み止めとしては、スプリングワッシャーを介しての締め付け程度)



### [Cクイック固定金具]

Cクイック固定金具は、パイプ頂点の両端に常に2箇所の支点が位置(A)するため、パイプの中心より外れる事はありません。また、常に適正な締め付け量となるため脱落防止となり、締め過ぎによる変形等の発生がありません。尚且つ、ボルト締め付け方式にはない「ロック機能」により、緩み・脱落防止を長期間維持します。その上、ひと目で安全確認等も出来る様になりました。

( 危険性 DOWN ↓ ・ 安全+作業能率性 UP ↑ )



## Cクイック金具 仕様一覧

### [材質]

レバー SPC 材  
アーム SWRM 材

### [表面処理]

電気亜鉛メッキ

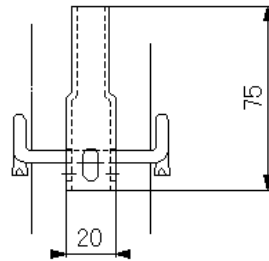
### [適用板厚]

鋼板 0.8~1.2mm

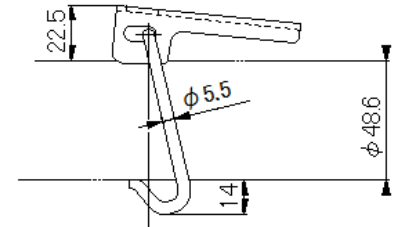
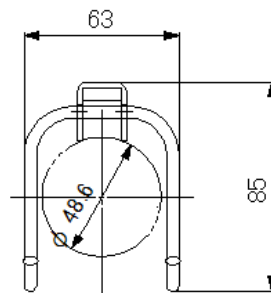
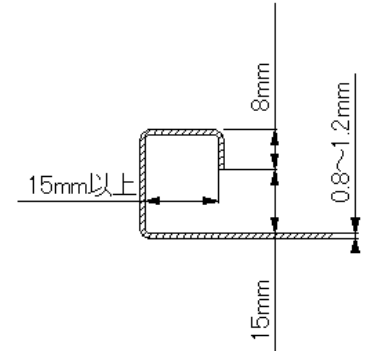
### [重量]

69g/個

Cクイック形状寸法



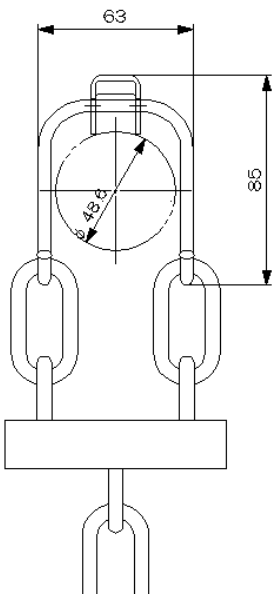
適用鋼板 板厚  $t=0.8\sim 1.2\text{mm}$   
適用鋼板 寸法形状



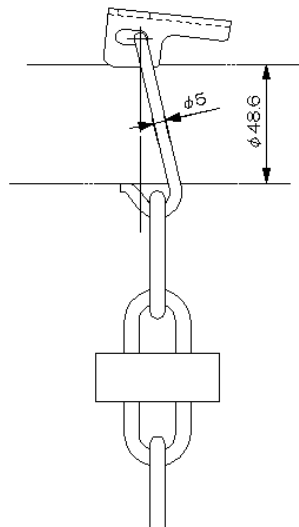
その他の特注寸法は、別途承ります。

## 荷重試験

Cクイック荷重試験図



荷重



アーム部に補助器具を取り付け、下方向に荷重をかける。

### [推奨荷重]

50kgf (490N)/個

### [保証荷重]

80kgf (784N)/個

### [耐荷重](計測平均値)

120kgf (1,176N)/個

その他の特注寸法は、別途承ります。